



令和八年度 宗祖親鸞聖人報恩講

令和8年10月22日（木）23日（金）

石狩市八幡町高岡 16-2 高陵山光明寺

布教使

本願寺派布教使

ほうじょう じ

さくら ばしょう じ

むかわ町法城寺衆徒 桜庭尚吾師

布教使の紹介は裏面をご覧ください。

真実のみ教えをお示しくださった親鸞聖人に感謝し、阿弥陀さまのお救いをあらためて心に深く味わわせていただくご法要が、「報恩講」です。

800年を超える浄土真宗の歴史の中で、先人たちが親鸞聖人ご命日の法要を「報恩講」として受け継ぎ、今日まで大切にお勤めしてきました。

ぜひ、ご家族や有縁の皆さまといっしょにお参りをいたしましょう。

そして、親鸞聖人のご遺徳を偲び、阿弥陀さまのはたらきに感謝して、浄土真宗との出遇いを深めてまいりましょう。

自由参拝ですので全日程の参拝が無理であれば都合の良い時間にお参り下さい。

全イス席です。お寺に宿泊もできます。



浄土真宗本願寺派 高陵山光明寺

石狩市八幡町高岡 16-2 TEL0133-66-3476 fax0133-77-8336

光明寺ホームページ <http://www.ishikari-koumyouji.com> 石狩 光明寺